

申請団体名：日本地雷処理を支援する会

案 件 名：パンジャブ州マリー地区郊外水道改善事業(第3次)

1 水源保護工事

衛生的な飲料水を常時供給するため水源保護工事を行い、3 個の水源タンクを建設した。



自然のまま放置されていた水源



水源を完全に閉塞



概成した水源タンク



完成した水源タンク

2 パイプラインの敷設工事

水源タンクから村に建設する貯水タンクへ安全な水を常時供給するため、延べ 14.4 km のパイプを敷設した。



高低差を利用して、水源タンクからメインタンク、サブタンクへとパイプを敷設。

申請団体名：日本地雷処理を支援する会

案 件 名：パンジャブ州マリー地区郊外水道改善事業(第3次)

3 貯水タンクの建設

9 個の貯水タンク建設、1 個の貯水タンク修理を行い、約 340 世帯が利用する水道施設を建設した。



貯水タンク基礎工事



概成した貯水タンク



完成したメインタンク



完成したサブタンク

(全てのタンクに、英語とウルドゥ語で「From the people of Japan」と表示されている。)



貯水タンクへの給水状況

申請団体名：日本地雷処理を支援する会

案 件 名：パンジャブ州マリー地区郊外水道改善事業(第3次)

4 水道管理組合への技術移譲

完成した水道施設は、住民で組織した水道管理組合が自ら維持管理を担当するため、維持管理に必要な技術移譲を行った。



補修用資機材の説明



パイプ接続要領の展示



パイプ切断・連結要領の実習



パイプ連結要領の実習



水質検査要領の展示

申請団体名：日本地雷処理を支援する会

案 件 名：パンジャブ州マリー地区郊外水道改善事業(第3次)

5 竣工式

住民総出の歓迎、心のこもった手作りの式典等、水道施設の完成を祝う人たちの感謝・喜びの気持ちが溢れていた。今後は、水道管理組合が中心となって維持管理しりとの決意も語られた。



竣工式における JMAS 会長挨拶



竣工式に参加した住民



竣工式を祝い出迎えてくれた小学生（学校の近くにサブタンクを建設。）



完成した貯水タンクで水汲みする女性たち
（水汲みに要する距離・時間・労働負担が減少した。）